

千葉県動物公園大池ゾーン現況測量業務委託

特記仕様書

令和 7 年度

千葉県都市局公園緑地部動物公園

第1章 総 則

第1条 適用

- 1 本仕様書は、測量業務共通仕様書でいう特記仕様書で、千葉市動物公園大池ゾーン現況測量業務委託（以下「本業務」という。）に適用する。
- 2 本特記仕様に記載されていない事項については、「測量業務共通仕様書（令和6年10月一部改定）」によるものとする。

第2条 一般事項

- 1 本業務を遂行するに当っては、受注者は、千葉市（以下「発注者」という。）の意図及び目的を十分理解した上で経験のある最上級の主任技術者を定めること。

第3条 業務計画書

- 1 受注者は、本業務の着手前に発注者と十分な打合せを行い、業務実施計画書・工程表及び主要技術者名簿を発注者に提出すること。また、業務実施計画書等を変更する場合も同様とする。

第4条 打合せ

- 1 打合せ回数は3回（うち中間打合せ1回）を予定するものとし、主任技術者が立ち会うものとする。
- 2 業務に関する打合せ記録の整理は受注者が行い、打合せ終了後、速やかに記録簿を2部監督員に提出するものとし、発注者、受注者双方押印後双方保管するものとする。

第5条 業務の指示及び監督

- 1 受注者は、本業務を遂行するに当たり、当該契約に基づき、発注者が定める監督員と常に密接な連絡をとり、その指示及び監督を受けなければならない。
- 2 受注者は、本業務の各段階に着手するときは、当該段階の基本方針について、発注者の承認を受けなければならない。

第6条 電子納品

- 1 本業務は電子納品対象業務とする。電子納品とは、「調査、設計、工事などの各業務段階の最終成果を電子成果品として納品すること」をいう。ここでいう電子成果品とは、「土木設計業務等の電子納品要領（令和6年3月）」に基づいて作成した電子データを指す。
- 2 成果品は「要領」に基づいて作成した電子成果品を電子媒体（CD-R）で2部提出する。「要領」で特に記載のない項目については、原則として電子データを提出する義務はないが「要領」の解釈に疑義がある場合は監督職員と協議のうえ、電子の是非を決定する。なお、電子納品の運用にあたっては、

「電子納品運用ガイドライン【委託業務編】平成30年4月千葉市建設局土木部技術管理課」を参考にするものとする。

- 3 成果品の提出の際には、電子納品チェックシステムによるチェックを行い、エラーがないことを確認した後、ウィルス対策を実施したうえで提出すること。

第7条 書類手続き

- 1 本業務に関する必要な諸手続は監督員と打合せの上、受注者において処理するものとする。

第8条 紛争の回避

- 1 受注者は、現地業務期間中は発注者の発行する身分証明書を常時携帯し、土地等の占有者、その他利害関係人等の請求があったときは、これを提示するものとする。

第9条 事故の防止

- 1 現地測量及び調査は、傷害その他事故発生を未然に防止するよう努力するとともに、労働基準法、その他関係法規を守り、円滑にこれを行わなければならない。
- 2 受注者は、本業務実施中に生じた諸事故に対し一切の責任を負い、発生原因、経過、被害の内容を発注者に報告するものとする。
- 3 受注者は、損害賠償等の請求があった場合は一切の処理をするものとする。

第10条 現地補償

- 1 本業務遂行のため、伐採、その他補償の対象となるものは事前に発注者の指示を受けるものとするが、補償は受注者の負担により処理するものとする。

第11条 変更及び中止

- 1 発注者は、受注者に対して必要と認めたときは、業務の変更または中止を指示することがある。ただし、業務に影響の少ない軽微な変更は監督員と協議の上、行うものとする。また、この場合委託契約の変更はしない。

第12条 完成検査

- 1 受注者は、本業務が完了したときは、完了届・成果品とともに、関係書類を提出し、完成検査を受け、検査合格により完了とする。

第13条 成果品に対する責任の範囲

- 1 受注者は、本業務完了後といえども不備等が発見された場合は、速やかに修正、補足等必要な業務をしなければならない。また、これに要する費用は受注者の負担とする。

第14条 成果品の管理及び帰属

- 1 成果品の管理及び帰属はすべて発注者とする。受注者が成果品を公表することは一切これを認めない。

第15条 使用機器の検定

- 1 本業務に使用する機器・機材・物品は、精度の保持及び測量成果保管に適し得るものとし、「測量機器及び測量成果の検定機関に関する基準及び登録要領の適合する第三者検定機関が行う測量機器検定基準」に基づいて、検定を受けたものでなくてはならない。

第16条 工期

- 1 本業務の工期は契約締結日の翌日より、60日間とする。なお、同時期に大池ゾーン整備に係る設計業務委託を発注することから、発注者の指示があった場合は、工期内であっても業務の完成したものは成果品を提出すること。

第2章 業務内容

第17条 業務の目的

- 1 本業務は、千葉市動物公園大池ゾーンにおいて、再整備工事発注に向けた現況測量を行うことを目的とする。

第18条 業務の内容

- 1 業務内容は「委託数量総括表」によるものとするが、詳細については監督職員の指示に従うものとする。

第3章 業務方法

第19条 打合せ協議、業務計画

- 1 本業務は、千葉市動物公園大池ゾーンの現況測量を実施するもので、その業務方法を検討し、効率よく業務が執行できるよう十分な計画を作成し、発注者へ提出するものとする。なお、業務の内容によっては、閉園日のみの実施となることがあるため、事前に監督員と協議すること。

第20条 資料収集

- 1 本業務に必要な資料収集を行うものとする。貸与資料を受けた時は直ちに内容を確認し複製を取るものとする。

第21条 成果品

- 1 本業務の納入成果品は、次のとおりとする。
 - (1) 報告書（A4版製本）・・・1部
 - (2) 〃（電子成果記録メディア：CD-ROM）・・・2部
 - (3) 測量図縮小（A3版）・・・1部

その他監督員が求める物

第22条 疑義

- 1 本仕様書に記載のない事項、または疑義を生じた事項については、発注者と受注者で協議の上、発注者の指示に従うものとする。